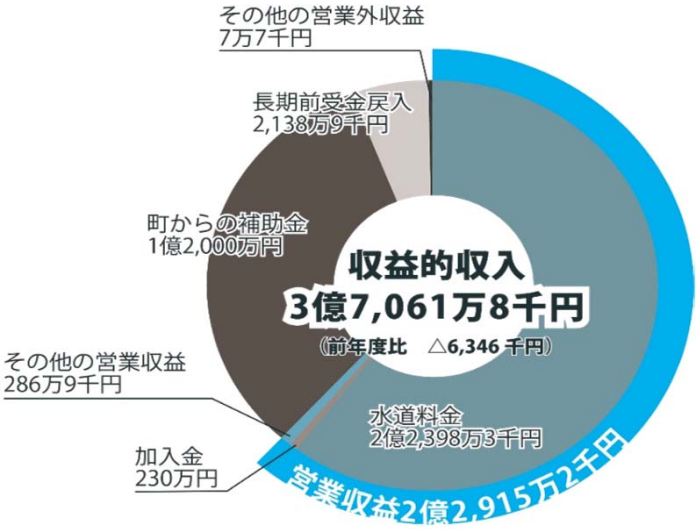
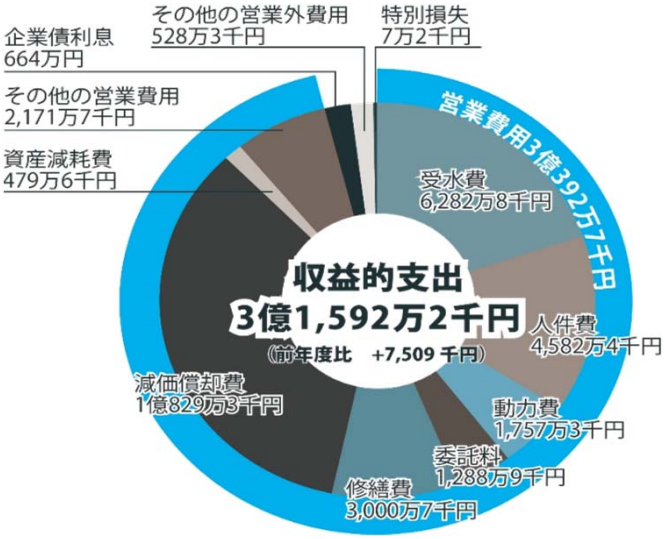
資料No. 1

令和6年度水道事業決算の概要

収益的収支（水道水を作り、ご家庭や事業所に送るための収支）　（税抜）

令和６年度における総収入は、前年度から634万6千円減の3億7,061万8千円、総支出は前年度から750万9千円増の3億1,592万2千円となりました。



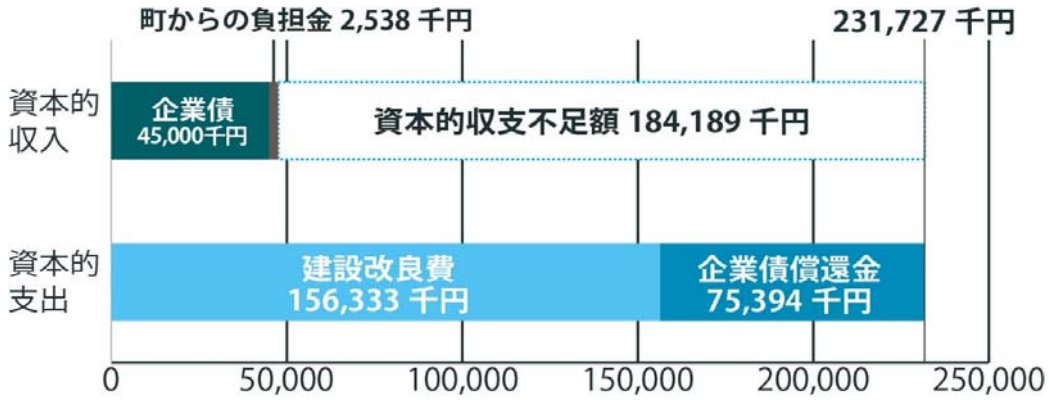


営業収益と営業費用を比較すると、7,477万5千円の営業損失となりました。令和６年度も引き続き水道基本料金の半額減免を実施したため、水道料金収入が伸びなかったことに加え、修繕費や動力費など営業費用の増加が要因です。町からの補助金により、当年度純利益としては5,469万6千円となりましたが、資本的支出（施設の整備・更新のための費用）の資金は十分に確保できておらず、厳しい経営状況にあります。

資本的収支（施設を整備・更新するための収支）

収入の総額は4,753万8千円となりました。支出は、建設改良費（主に水道施設の設備や水道管を整備・更新する費用）と企業債償還金で2億3,172万7千円となり、これに伴う資本的収支不足額1億8,418万9千円は、内部留保資金（※）等で補てんしました。

※内部留保資金とは…
収益的支出の減価償却費や資産減耗費（現金支出を伴わない支出）、収益的収支における純利益は企業内に蓄えられます。これを内部留保資金と言い、資本的収支不足額の補てんに充てられます。



業務量

◆給水人口	9,951人（令和7年3月31日現在）	◆供給単価（1㎥あたりの販売価格）	194.0円
◆年間総配水量	1,438,466㎥	◆給水原価（1㎥あたりの生産価格）	255.1円